

シルバー ところざわ

◆発行 社団法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 1999.1月14日発行

No.65



趣味の人 大岡に挑む



松井地区の伊藤健治さんは、たこ合戦で名高い新潟県白根のご出身。

頌春

| | | | |
|------|----|----|---|
| 顧問 | 藤野 | 博男 | 二 |
| 相談役 | 橋野 | え | 夫 |
| 理事長 | 藤松 | 隆久 | 子 |
| 副理事長 | 島川 | 子 | 聰 |
| 専務理事 | 木川 | 雄 | 晟 |
| 理 | 賀下 | 助 | 秀 |
| タ | 林保 | 久治 | 助 |
| タ | 野井 | 穂 | 脩 |
| タ | 下山 | 仲 | 保 |
| タ | 小甲 | 之 | 司 |
| タ | 久牧 | 弘 | 雄 |
| タ | 貫西 | 瑞 | 司 |
| タ | 長秋 | 富 | 子 |
| タ | 澤細 | 昭 | 同 |
| タ | 五 | 重 | |
| タ | 齊 | 武 | |
| タ | 塚局 | 幸 | |
| 監他 | 本職 | 一 | |



新春のごあいさつ

理事長 高野英二

年頭にあたり謹んで新年のご祝詞を申し上げます。旧年中は当シルバー人材センターに深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

お陰様をもちまして、センター設立以来、市・関係機関・事業主及び会員皆様の深いご理解ご協力のもと事業も順調に推移しております。その中にあって昨年五月には創立二十周年を迎え、斎藤市長を初め関係者多数のご臨席を賜り記念式典を盛大に挙行することができました。

さて、我が国は、少子・高齢化の一層の進展に伴い、二十一世紀には世界に類例を見ないほどの速度で超高齢化を迎えます。当市におきましても既に全人口対比16%の方々が60才を超えている現状にあります。

本格的な高齢化社会を迎えるにあたっては、意欲の旺盛な高齢者が益々増加する状況にあります。この多くの高齢者に対し就業を通じて経済・社会活動への積極的な参加を促進する当センターの果たす役割は、一層重要となつてゐるところでございます。

シルバー人材センター事業の運営にあたつては「自主・自立・共働・共助」の基本



新年のごあいさつ

副理事長 事業部会長 伊藤政一

あけましておめでとうございます。

会員の皆様並びに当センターに多大のご指導、ご協力を賜わる関係者の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

我が国が戦後最悪の経済不況下にありながらも、当センター事業は、行政、各企業、地域住民の方々の深いご理解とご支援のもと、会員皆様による不断のご努力により順調、健全な発展の航路を進んでおります。

昨年は当センター創立二十周年の輝かしき節目の年にあたり、高野理事長のもと役員・会員が一丸となつて新たな希望と結束を誓いました。

理念の下で、会員自身の主体性や積極性が充分發揮出来るよう会員の自主的な事業運営参加を進め、会員の多様な経験・知識・技術・技能等を生かし、効率的な事業運営を図つているところでございます。

一方、その半面では、労働人口の伸びの低下や高齢化による社会経済活力の低下等が懸念されると共に、年金、医療、福祉面での社会負担の増大、高齢者介護サービスの需要の急増が予測され、その対応が求められます。今後諸般にわたり改革を要するなど困難な状況の到来が想定され、行先は平坦なものとは考えられません。その職務の重大さを深く認識し、関係各位皆様のご期待に応じて参りますので、何卒一層のご協力を重ねてお願い申し上げ、年頭に当つてのお願いとご挨拶とさせていただきます。

一方、シルバー人材センター補助係予算につきましては、制度的補助額以外の補助金の見直しと調整を命題として課せられており、センター事業にも厳しい時代の到来が予測されております。

長引く経済活動不況の中、幸い当センターでは市、関係各機関、事業主、並びに会員皆様の深いご理解、ご努力のもと事業量は順調に推移いたしており、年度所期の目標は達成できる現状にあります。

今後諸般にわたり改革を要するなど困難な状況の到来が想定され、行先は平坦なものとは考えられません。その職務の重大さを深く認識し、関係各位皆様のご期待に応じて参りますので、何卒一層のご協力を重ねてお願い申し上げ、年頭に当つてのお願いとご挨拶とさせていただきます。

何かホットした安堵の気になります。当センターも本年「事業の拡大」、「会員増強」、「財政基盤の確立」、「地域組織の活性化」等の課題(全国共通)を抱えており、進展解決のために、会員皆様と共に考え進みましょう。

今年も成果上がる

PRに売上げに

市民フェスティバル

十月二四、二五日の二日に渡つて今年も所沢市の主催する市民フェスティバルに参加、福祉コーナーの一角でシルバーの健在ぶりをアピールしました。一日目は雨模様で出足が悪く、どこのコーナーも売上げは伸びませんでしたが、「夕方から大雨だヨー」などとでたらめ叫んで結構再生傘が売れました。翌日は快晴、店も拡げたところ朝から予想以上の人ばかり、沢田・野田両会員の拡げた手作り作品も予想を上回る売上げを見せました。最も人気があったのは、やはり婦人部の手作り手芸作品、三月(みつき)も前から部員が集まつて営々とがんばつて来ただけあって売上げの中を占めました。し袋や宛名書きの実演を呼びものにハンドマイクすると結

構人が寄り、宣伝の世の中を痛感。

店の前にたてた「シルバーはこんな仕事をしてます」の絵看板を見て「シルバーなのに皆若いわ」とからかわれたり、歌謡舞台ではシルバーのはつびをして、百人近い聴衆を前に十四人の会員がのど自慢を披露するなど、今年は特にシルバーのイメージを大いに高めたと思われます。皆様のお力添えを感謝いたします。

ご協力有難うございました。
(秋山実行委員長)

介護研修

ホームヘルパー研修に参加

今回は、大変有意義で張り合いのある数ヶ月を過ごすことができ、研修を受けるチャンスを頂けたことに感謝しております。

高齢化社会になってきた現在、健康で元気であれば何か役

私達シルバーも超高齢社会の到来を目前にして、「生きがい」の探求を図るためにも、安全就業、健康の増進にご配慮いただき、そして、社会参加の観点からも地域社会のボランティア活動の振興を図り、文化活動、互助会活動等の中からも会員の交流親睦を更

にたてるのではと思ってたものですから。

会場は県民センターで四〇分前に到着したのですが、皆さんもう席につかれてたので、思わず、お早いですねーと言つてしましました。

担当の方から、受けるについての説明を聞き時間より早めに始まりました。

講義の後、経験してるのは内容がわかるのか具体的な質問をし真剣でした。

一人暮らしの人、老夫婦で片方が寝たきりの家庭、右半身不自由な人、それぞれの状態によつて対応の仕方が違い、相手の身になり話を聞くのがもつとも大事なことです。

ホームヘルパーとして、家庭訪問し買物、掃除、料理を作り、養護老人ホームの見学も行きました。

老人ホームでは、リズム体操、棒体操、反射体操運動、カラオケ、貼絵など一緒に話をしながら過ごしましたが、楽しんでる

に深め、二十一世紀に向けて魅力あるセンターを皆様と共に築きあげて参りましょう。年頭に当たり、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



Cooking

(Y·S)

今年は卯年 私たちの年です

渡部

信平

私の願い

一見おとなしいが、行動は敏捷・活発な卯年の会員が58名いらっしゃいます。

新年にあたつて一言いただきました（敬称略）

- ①健康状態と健康法
②趣味・特技について



◆大正4年（一九一五年）生まれ

○上谷義平 9・9生

①良好 散歩

②特になし

○吉田勝三 3・31生

①高血圧症で通院中 散歩

②弓道（4段）

○渡部信平 1・2生

①良好 散歩（毎日2km）

②植木の手入れ

◆昭和2年（一九二七年）生まれ

○桑原寅一 1・27生

①良好 ドライブ（旅行）

②特になし

○望月清 1・1生

①入院療養中

②特になし

○大坂秀吉 3・28生

①良好 散歩（森林浴）

②スポーツ観戦（野球・相撲）

①良好 特になし

○安田秀雄 1・10生

②特になし

○駒井実 2・1生

①良好 歌唱

②将棋（Bクラス・カラオケ）

①良好 特になし

○伊佐山ヒデ子 9・25生

①良好 サイクリング

②書道（5段）

②特になし

○細谷昭司 7・5生

①良好 ときどき体操する

②写真撮影

○中村もと 11・18生

①通院中（膝の治療）

②カラオケ・体操

○山口博 10・15生

①良好 規則正しい生活

②旅行・写真

○池田源一 4・15生

①良好 介護に専念する

②特になし

○細沼増子 8・25生

①高血圧症、白内障（通院中）

②フランス刺繡

○牧やい子 12・10生

①骨粗鬆症（通院中）

②手芸（ウォーキング）

○岡本市郎 12・20生

①通院中 特になし

②特になし

○矢沢芳郎 10・30生

①良好 自治会長として活躍

②書道・詩吟・カラオケ

○山田富士雄 1・1生

①良好 散歩

②読書

○永島政子 7・15生

①良好 仕事に全力投球

②庭いじり・旅行

○松田トキ 1・29生

①通院中（手の麻痺）腹八分

②ハイキング・カラオケ

○増田昭二 3・16生

①時折、通院 散歩

②特になし

○菊地久仁 7・25生

①良好 家庭園芸に親しむ

②囲碁・将棋・剣道

○細川四郎 8・10生

①良好 家庭園芸に親しむ

②カラオケ・旅行

○指田チヨ子 12・22生

①良好 仕事が健康のもと

②カラオケ・旅行

○小池妙子 8・28生

①良好 薄着で過ごす、体操

②社交ダンス・カラオケ

○斎藤文子 7・31生

①胃の手術後良好 家庭菜園

②習字・お琴

○細谷昭司 7・5生

①良好 ときどき体操する

②写真撮影

○中村もと 11・18生

①通院中（膝の治療）

②カラオケ・体操

○山口博 10・15生

①良好 規則正しい生活

②旅行・写真

○池田源一 4・15生

①良好 介護に専念する

②特になし

○細沼増子 8・25生

①高血圧症、白内障（通院中）

②フランス刺繡

○牧やい子 12・10生

①骨粗鬆症（通院中）

②手芸（ウォーキング）

○岡本市郎 12・20生

①通院中 特になし

②特になし

○矢沢芳郎 10・30生

①良好 自治会長として活躍

②書道・詩吟・カラオケ

○山田富士雄 1・1生

①良好 散歩

②読書

○永島政子 7・15生

①良好 仕事に全力投球

②庭いじり・旅行

○松田トキ 1・29生

①通院中（手の麻痺）腹八分

②ハイキング・カラオケ

○増田昭二 3・16生

①時折、通院 散歩

②特になし

○菊地久仁 7・25生

①良好 家庭園芸に親しむ

②新舞踊

○細川四郎 8・10生

①良好 家庭園芸に親しむ

②カラオケ・旅行

○指田チヨ子 12・22生

①良好 仕事が健康のもと

②カラオケ・旅行

○小池妙子 8・28生

①良好 薄着で過ごす、体操

②社交ダンス・カラオケ

○斎藤文子 7・31生

①胃の手術後良好 家庭菜園

②習字・お琴

○細谷昭司 7・5生

①良好 ときどき体操する

②写真撮影

○中村もと 11・18生

①通院中（膝の治療）

②カラオケ・体操

○山口博 10・15生

①良好 規則正しい生活

②旅行・写真

○池田源一 4・15生

①良好 介護に専念する

②特になし

○細沼増子 8・25生

①高血圧症、白内障（通院中）

②フランス刺繡

○牧やい子 12・10生

①骨粗鬆症（通院中）

②手芸（ウォーキング）

○岡本市郎 12・20生

①通院中 特になし

②特になし

○矢沢芳郎 10・30生

①良好 自治会長として活躍

②書道・詩吟・カラオケ

○山田富士雄 1・1生

①良好 散歩

②読書

○永島政子 7・15生

①良好 仕事に全力投球

②庭いじり・旅行

○松田トキ 1・29生

①通院中（手の麻痺）腹八分

②ハイキング・カラオケ

○増田昭二 3・16生

①時折、通院 散歩

②特になし

○菊地久仁 7・25生

①良好 家庭園芸に親しむ

②新舞踊

○細川四郎 8・10生

①良好 家庭園芸に親しむ

②カラオケ・旅行

○指田チヨ子 12・22生

①良好 仕事が健康のもと

②カラオケ・旅行

○小池妙子 8・28生

①良好 薄着で過ごす、体操

②社交ダンス・カラオケ

○斎藤文子 7・31生

①胃の手術後良好 家庭菜園

②習字・お琴

○細谷昭司 7・5生

①良好 ときどき体操する

②写真撮影

○中村もと 11・18生

①通院中（膝の治療）

②カラオケ・体操

○山口博 10・15生

①良好 規則正しい生活

②旅行・写真

○池田源一 4・15生

①良好 介護に専念する

②特になし

○細沼増子 8・25生

①高血圧症、白内障（通院中）

②フランス刺繡

○牧やい子 12・10生

①骨粗鬆症（通院中）

②手芸（ウォーキング）

○岡本市郎 12・20生

①通院中 特になし

②特になし

○矢沢芳郎 10・30生

①良好 自治会長として活躍

②書道・詩吟・カラオケ

○山田富士雄 1・1生

①良好 散歩

②読書

○永島政子 7・15生

①良好 仕事に全力投球

②庭いじり・旅行

○松田トキ 1・29生

①通院中（手の麻痺）腹八分

②ハイキング・カラオケ

○増田昭二 3・16生

①時折、通院 散歩

②特になし

○菊地久仁 7・25生

①良好 家庭園芸に親しむ

②新舞踊

○細川四郎 8・10生

①良好 家庭園芸に親しむ

②カラオケ・旅行

○指田チヨ子 12・22生

①良好 仕事が健康のもと

②カラオケ・旅行

○小池妙子 8・28生

①良好 薄着で過ごす、体操

②社交ダンス・カラオケ

○斎藤文子 7・31生

①胃の手術後良好 家庭菜園

②習字・お琴

○細谷昭司 7・5生

①良好 ときどき体操する

②写真撮影

○中村もと 11・18生

①通院中（膝の治療）

②カラオケ・体操

○山口博 10・15生

①良好 規則正しい生活

②旅行・写真

○池田源一 4・15生

①良好 介護に専念する

②特になし

○細沼増子 8・25生

①高血圧症、白内障（通院中）

②フランス刺繡

○牧やい子 12・10生

①骨粗鬆症（通院中）

②手芸（ウォーキング）

○岡本市郎 12・20生

①通院中 特になし

②特くな

る

現会員中、同輩が3名。1月

生まれの小生が最高齢とのこと

で、投稿の依頼を受けました。

はからずも、このような機会

が得られましたが、今日まで人

並みの健康に恵まれ、各位のご

支援のたまもので、こうしてい

| | |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◎ 山崎義郎 12・20生 | ①良好 ゲートボールをする ②ゲートボール・刺繡 |
| ◎ 土屋四郎 12・15生 | ①良好 仕事が健康のもと ②菊づくり |
| ◎ 兼清敏子 3・5生 | ①良好 家事に専念・散歩 ②絵画(油絵) |
| ◎ 本山市作 4・2生 | ①良好 毎日散歩する ②俳句・カラオケ |
| ◎ 綱野袈裟雄 5・10生 | ①良好 每日ウォーキング ②読書 |
| ◎ 高藤昌文 4・23生 | ①高血圧で通院中 特にない ②カラオケ |
| ◎ 池田明良 4・11生 | ①良好 每日散歩する ②和食の調理 |
| ◎ 森田松井 11・20生 | ①入院中 特になし |
| ◆ 昭和14年(一九三九年)生まれ | ②旅行 |
| ◎ 大井キサ 4・14生 | ①良好 ラジオ体操 ②野球観戦 |
| ◎ 奈良みわ 7・22生 | ①良好 每日30分の体操 ②体操・カラオケ |
| ◎ 小山 茂 2・4生 | ①良好 每日散歩(2時間) ②書道・短歌 |
| ◎ 戸毛一義 5・23生 | ①良好 仕事に専念する ②旅行 |
| ◎ 吉田康之 1・19生 | ①良好 ウォーキング ②野球観戦 |
| ◎ 吉澤勝美 9・16生 | ①良好 マラソン ②マラソン・短歌 |
| ◎ 新井昭治 3・2生 | ①良好 煙の仕事・サイクリング ②盆栽づくり |
| ◎ 斎藤秀次 7・9生 | ①太腿手術後通院中 散歩 ②将棋 |
| ◎ 成田昌実 6・6生 | ①良好 每日の散歩 ②ゴルフ |
| ◎ 市田百合 2・2生 | ①良好 庭いじり ②園芸 |
| ◎ 二宮秀郎 10・1生 | ①体調不良 每日適度の散歩 ②短歌(毎年2月に個展) |
| ◎ 斎木昭治 12・23生 | ①良好 食事に留意している ②絵画(油絵) |
| ◎ 加藤三千雄 5・22生 | ①良好 仕事が健康のもと ②盆栽(さつき・菊づくり) |
| ◎ 野々山針男 11・7生 | ①良好 每日ジョギング ②史跡・遺跡めぐり |
| ◎ 永島菊次 10・24生 | ①良好 若人とエンジョイする ②写真・旅行・登山 |
| ◎ 林 清 3・15生 | ①良好 手順で行っています。除草作業に伺う家庭は何かのかたちで作業の不都合な人達です。高齢化、共かせぎ、少し身体が不由などの理由です。今年は私の年です。私は人間が大好きです。座右の銘に吉川英治の「吾以外皆師成」の言葉が好きです。先輩達のいろいろな人生経験の話を聞くのが楽しみです。そしてまた皆さんに喜んで頂けるような仕事をして行きたいと思います。これからも努力してわが人生に悔いなしと言えるようになります。そして二十一世紀はすぐそこまで来てます。新しい年は人生経験の豊富な我々の年になるようがんばりましょう。 |

飛翔す わが人生に
悔いなし

杏澤 勝美

毎朝大きな声で「おはようございます。所沢市シルバー人材センター除草班の杏澤と申します。除草に参りました。」平成十一年八月より所沢市内の各地区の個人家庭の発注先に伺い、大切に育てている山野草、草花、庭木などをどのように残し、雑草を除去するか相談して除草、剪定、かたづけ、掃除という作業を手順で行っています。除草作業に伺う家庭は何かのかたちで作業の不都合な人達です。高齢化、共かせぎ、少し身体が不由などの理由です。今年は私の年です。私は人間が大好きです。座右の銘に吉川英治の「吾以外皆師成」の言葉が好きです。先輩達のいろいろな人生経験の話を聞くのが楽しみです。そしてまた皆さんに喜んで頂けるような仕事をして行きたいと思います。これからも努力してわが人生に悔いなしと言えるようになります。そして二十一世紀はすぐそこまで来てます。新しい年は人生経験の豊富な我々の年になるようがんばりましょう。

平成10年度 役員・地区委員等合同県外研修

去る10月29・30日両日にわたり、平成10年度、当センター

役員・正副地区委員・部会員合同の県外研修が、45名参加のもと、新潟市シルバー人材センターで行われました。

県都、新潟市は人口約50万人、港町として、また、日本一の長流、信濃川が流れ、まさに、水の都にふさわしい佇まいです。歴史の面では、日本開港5港のひとつに指定され日本海側唯一の開港場となり、西洋文化の窓口となつた所であることは周知の通りです。

新潟市シルバー人材センターは、昭和54年7月に設立され、本年、20周年という大きな節目を迎えます。会員数は、本市の約2倍強（二三〇〇人）。平成9年度の事業実績は、契約高9億5千万円とのことです。予定の13時に到着、予め準備された会議室に、土田理事長、大塚事務局長、能田事務局次長のお出迎えをいただき感激しました。

先ず、当方高野理事長の訪問謝辞、続いて土田理事長の歓迎のご挨拶と、エール交換のあと、配布された研修資料をもとに、大塚事務局長から詳細なご説明をいただき、質疑応答に入りました。

新潟市シルバー人材センターは、昭和54年7月に設立され、本年、20周年という大きな節目を迎えます。会員数は、本市の約2倍強（二三〇〇人）。平成9年度の事業実績は、契約高9億5千万円とのことです。予定の13時に到着、予め準備された会議室に、土田理事長、大塚事務局長、能田事務局次長のお出迎えをいただき感激しました。

民間の契約高では、企業からの受注が70%と最も高く、一般家庭27%、独自事業3・3%となっています。

景気低迷による不振、補助金の削減による運営上の問題、技能系職種の後継者の減少、新規就業先開拓への隘路等、他市のシルバー人材センターに見られる諸問題を抱えながらも、就業人員は男女あわせて約2・5倍と大きく躍進をとげています。

その背景には、しっかりといた地区班制度の存在が偉大な力になつていているとのことです。

今回の県外研修は、本件に注

目し、一歩進んだ新潟市シルバー人材センターに学び、追いつき、追い越すことを願つて臨みました。この研修を通じ、当センターやまかの地区組織の確立と活動推進のための糧にしていく必要を痛感しました。

た。(前号号外版No.3の「地区班組織の編成について」をご参照下さい)

末筆ながら、本研修会のために、事務当局が準備してくださいました。諸資料と研修の効果を高めるために実施した、往路の車中での事前研修は、その導入段階として、非常に効果があつたことを申し添えます。

(広報部会)

研修記

穂刈 葉

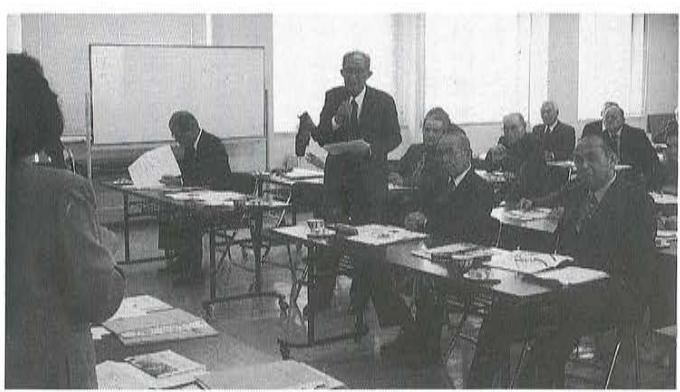
十月二十九日（木）北陸の秋には珍しく暖かな日である。越後平野に広がる田園の先に弥彦山がくつきり見える。

他県のシルバー人材センターの運営や考え方を学ばせていただく為新潟市のシルバー人材センターを訪問する。

当市は県庁所在地で昔から港として栄え、商業、工業の中心のまちで新潟県の政治、文教の中心でもある。

新潟に向かう車中で事務局が用意された資料について伊藤副理事長より内容の詳細な講義がありました。この研修を通じ、当センターやまかの地区組織の確立と活動推進のための糧にしていく必要を痛感しました。

土田理事長さんの挨拶につづいて事務局長さんの事業内容、状況説明があり、現在会員数（男一六〇四人、女六七二人）との事である。所沢より種々の質問に丁寧にお答えをいただく、不況の中でもどこも同じく就業について悩んでおられる。高齢化の進む中、同じ様な厳しい現状をかかえておられる事がわか



る

今後の所沢市シルバー人材センターの命題である「自主自立活動」について、この度の研修を役立てていきたいと思う。

職場めぐり

こんな仕事こんな職場(7)

シルバーが受託している沢山の仕事の中で、何を置いても最もユニークなのがSさんの仕事。月二五日、毎朝9時に出勤して事務所の鍵を開け、夕方5時退所するまで商店会の一切の事務を一人で取り仕切る。電話に応じ、帳簿をつけ、通知文をワープロし、時には会員商店店主の経営の相談にも乗るのだから、その辺の現役サラリーマンも顔色なしである。商店会事務局だから当然、会議は多い。店舗を締めてからの集まりだから会議も会合も何時も七時半頃からはじまる。したがつて終わりは〇時を過ぎる事しばしばだ。

研修に参加して

安島 文子

秋本番、快晴に恵まれ10・29
～10・30一泊の研修に初参加いたしました。定刻七時半出発！
車内で早速に研修の幕明けです。司会は名古屋係長で、先ず高野理事長の挨拶他一通り続

タにないですよ。何々委員会だ、やあ何の会合だと連日の様に集まりがありますからね。

総会の前後、設営や議案書、通
知文書の作成、商店会の今後の
方針や総会で決まった事項をど
う具体化し、どう文書にして会
員に配布する今まで、Sさん一
人でこなすわけ。

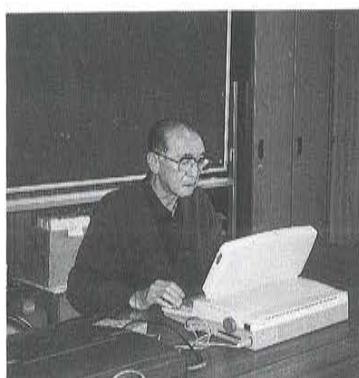
この職場のSさんは二代目。もう七年になる。後を継げる人が見つかるまでは、悠々自適など考えず、働くわれらシルバーのスターとして、健康に気をつけて、がんばって下さい。

会員から近いコンサルタン
トとして慕われるのもSさん
人柄に寄る所が大きいと思われ
る。

質問に對し的確に返答があり、かく説明現況を話され、當方の得たところ大でした。

尚、来春5・13創立二十周年と喜びも話される一方、不況で求人業務の減を苦悩、新たな手を早急に打ち度いと話しておられた。

宿泊先では、日本海を目前に夕陽の沈む光景は言葉でいいあらわせない感動で心が洗われる想いでいた。脳裏に今でもありあり浮かびます。翌朝は七時朝食、八時半出発、帰路の途中新発田藩足輕長屋を見学。車の渋滞もなく予定通り事故もなく安任をもつて、致したいと思つています。若いつもりで日々ある私の出来る範囲のお手伝いは責めをもつて、致したいと思つてからも地区の皆様と和をもつて朗らかに、いそいそと歩んでいきます。



(藤原記)

研修

婦人部日帰り研修

毎年恒例の婦人部日帰り研修旅行が11月19日(木)開催されました。行き先は、サンシャイン水族館、大蔵省印刷局滝野川工場です。めったに見られないところだけに行きのバスの中から夢ふくらむ会員さんも……

これは旅行といつても研修旅行。現地に着くまで斎藤主事より家事援助サービスに取り組むにあたつての心構えや注意点について資料に沿つて説明がありました。皆うなずきながら、真剣に耳を傾けていました。そうこうしているうちにアツという間にサンシャイン水族館に到着。東京にいながら世界の海を見ることができ、都会を忘れさせる空間に会員さんも大満足のようでした。

その後は今回の研修旅行最大のメインイベント大蔵省印刷局滝野川工場です。最初にビデオ観賞。お札ができるまでの過程を見ました。今まで気付かなかつたことをたくさん知ることができました。偽造防止の為、紫外線をあてると光る特殊インキを使つていてこと、お札左下に目の不自由な方の為に触ると

投稿

(続)忘れ得ぬあの日あの時

三田信治郎

ふつくらしている識別マークがあること等々。全部お伝え出来ないのが残念です。普段何気なく使つておられるお札にも深い意味があることが分かり参加した会員さんもお札を見る目が少し変わつたのではないでしょか。

次に待ちに待つた印刷工場の見学です。想像していた以上の作業員の多さに驚きました。お試しこーナーで、実際に1億円の重みを体験することができる話によると10kgとのこと。とても長い間は持つていてことができませんでした。

印刷局のシンボル鳳凰像前で記念撮影。とても印象深い研修旅行でした。(両角記)

今や、戦争による苦しみや、戦争がいかに悲しく痛ましいことを語り告げる人も少なく、また、話題にする機会も少なくなっている。

戦争を知る者のひとりとして、これを風化させることなく、機会あるごとに正確に伝え、戦争につながることには、どんな圧力にも屈せずに反対していくかなければならないことを教え、伝える必要を痛感している。

前号(10月15日)では、小学生時代の体験として、太平洋戦争の開戦当日と山本連合艦隊司令官の悲報に接した時のことを記述した。

(その三)昭和十七年(一九四二年)四月二十日の東京初空襲をいたぎ総勢三一名で池袋のサンシャイン水族館と滝野川の大蔵省印刷局の見学に参りました。クリントン米国大統領の訪日と重なり、道路状況を心配しましたが、何の影響もなく十時

い、震えが止まらなかつた。この爆風のため、級友小竹佑君のご母堂が亡くなられた。

その時の彼の悲しみとその後のご苦労は如何ばかりだったか計り知れない。

(その四)非道、無慈悲なアメリカ空軍の執拗な焼夷弾攻撃のもとに、昭和二十年(一九四五年)五月二十五日の夜、住み慣れた青山という土地全体が焼け落ちるのも見た。

多くの死傷者を出した、あの凄絶な「炎の夜」を生涯忘れることはできない。

級友の金子敬四郎君の兄上は、この空襲下で還らぬ人となつたこと、お氣の毒でならない。当夜、親父の「ボチボチ出かけるぞ!」という声が耳に入れる。日頃、駄洒落をとばすことが多い親父が、空襲下の不安と緊張高まるなかで、避難場所を考えていた「青山墓地」のこと

を恐怖心を少しでもやわらげようとする配慮からの、ボチボチだつたと、親心に感謝している。

避難の途中、兄と二人だけになり、青南小学校の手前にある「古森医院」にさしかかった時のことである。

周囲は、すでに火と煙に覆われ視界不良になりつつあった。

その時、医院の扉にうづくまる



にサンシャインに到着。好奇心と期待に胸ふくらませ、水族館見学。
先ず美しい鯨の群、水流に向かっているのでしょうか全部同じ方向に泳いでいます。人間社会も私達シルバーもあんなに足並みが揃つたら何と素晴らしいことかと感じました。

世界の珍しい魚やイルカシヨーを見て次の目的地大蔵省印刷局滝野川工場へ。最初にビデオを見ながら職員の方からいろいろ説明して頂きました。日頃の疲れでしょうか、コツクリコツクリしていた方も居たようです。

お札の原料の三桠やマニラ麻

「お札も古くなると識別マークが分かりにくくなる。」といふ声から、日常使えるもので手軽な識別器と考えボールペンの中央にくばみのあるリングを付け、お札の長さの違いを利用して識別出来るものが市販されているそうです。私達が日頃やれ老眼になつたとか、白内障になりつつある等とよく言つて居りますが、視覚障害の方の事を思えば少々眼は見えにくくなつても健康でシルバーの会員として働ける喜びを感じ、今回の日帰り旅行はとても有意義だつた。

「赤坂警察署」の汚れた壁面に、「我ら、死線を越えたり」と消し炭で、黒々と書かれた文字と、神宮前のあの道路のあちこちに性別も不明な焼死体の山、また、人の脂の燃える臭い、跡形ないわが家と燃え続ける母校の姿は、悲しみとともに、脳裏から離れない。

本当に、恐怖と悲惨の夜であった。

◆料理講習会の開催について
6月に開催した料理講習会には多くの皆様にご参加いただきました。好評につき、「我が家の健康食II」を左記により開催致します。料理や健康に興味をお持ちの方、是非ご参加下さい。

| 日時 | 平成11年2月5日(金) |
|------|---------------|
| 午前の部 | 10時~12時 / 20名 |
| 午後の部 | 1時~3時 / 20名 |

講師 榎養士 本橋ちずこ先生
会場 コンセールタワー2階
申込み受付はセンター事務局
受容人員の関係上同じ内容で二回開催。どちらかご指定下さい。
定員になり次第締め切ります。

◇会員作品展の開催について

毎年恒例の会員作品展が、2階で開催致します。

力作が揃っていますのでお誘い合わせ是非観に来て下さい。

老夫婦を見た。
兄が声をかける。

悲しい。

私は微力ながら、平和を愛好する皆さんと団結して、核兵器廃絶のための努力をしていきたいたちは若い。長生きしなければいけない。私たちの息子たちは戦死してしまつたし、もう生きる望みはありません。もう疲れました。私たちは、ここに残ります。早く、お逃げなさい！」

耳に残る。

一夜明けて、焼け後にもどる人たちの眼は、ひどい煙と火炎のために真っ赤にはれあがつていた。

昨夜、お別れした老夫婦の変わり果てた寄り添うお姿に合掌する。

「赤坂警察署」の汚れた壁面に、「我ら、死線を越えたり」と消し炭で、黒々と書かれた文字と、神宮前のあの道路のあちこちに性別も不明な焼死体の山、また、人の脂の燃える臭い、跡形ないわが家と燃え続ける母校の姿は、悲しみとともに、脳裏から離れない。

すべての人に、戦争の罪の深さ、残酷さを知つてほしい。

核兵器がなくならない限り、平和はこないと思うと心が重く

短歌

病院の門をい出れば夕焼の雲少なき空に風の冷たさ
山の端の釣瓶落して陽は沈み大吊橋と奥久慈の秋
北信濃頂き白き連山をリンゴの里に今日もウォーク

短歌

滝沢マサ

曼珠沙華群れ咲く道を一人来て乳癌の友の墓に香焚く
今以て艶失わぬ在りし日の祖母愛用の本董楊の拂
近道をせんと入り来し山道に散り敷くえごの花に多々停む
血圧計の指針見つめる医師の眼の穏やかにして吾も安らぐ
さかさまに切手貼られし友の文読みつつ思う老いて病む眼を

短歌

沓澤木匠

勤いた勲章ですよ曲りたるこの手この指われ大工職
冬枯れの影の國より遠方に裾まで白き富士の山見ゆ
なやみ事背負いて生きるかたつむり世界の子等に語る人あり
かたつむり浮気な花に魅せられてわが家を背負いて違う寧
どれ位の速さで生きたらいいんだろうとひと日老いやるかたつ
むりに問う

三村絹代

報告とお知らせ

◇福島市シルバー人材センター
が研修に来所

12月4日、来年20周年を迎える福島市シルバー人材センターの役員・職員14名が視察研修のため当センターに来所、行事や記念誌について見聞されました。

◇街頭宣伝を行いました

12月22日、事業部会主催で会員理事・広報部会合同で所沢駅周辺でシルバー人材センターの街頭宣伝を行いました。ビラやティッシュを道ゆく人に配り、シルバーのPRに努めました。

◇深川理事が市議会で質問

当センターの理事、深川隆市議会議員は12月16日市議会本会議で一般質問に立ち、シルバーパートナーについて市長の認識と対応を問い合わせ、市長も高齢化の進む中で重要な事業であると認識していました。

◇親睦会はどこまで進んでる?

勤いた勲章ですよ曲りたるこの手この指われ大工職
冬枯れの影の國より遠方に裾まで白き富士の山見ゆ
なやみ事背負いて生きるかたつむり世界の子等に語る人あり
かたつむり浮気な花に魅せられてわが家を背負いて違う寧
どれ位の速さで生きたらいいんだろうとひと日老いやるかたつ
むりに問う

作るなど皆様からアンケートもとの予定です。

◇カラオケ有志
亀鶴園を慰問

11月19日、カラオケの好き同士20名が老人ホーム亀鶴園を訪問、歌に踊りに演芸に老人たちを楽しませました。今年で二回目「また来てね」に出演者一同感激しきり。

あとがき

おめでとうございます。

さて、皆さんにはどの様な新年を迎えるされましたでしょうか。昨年末には新たに地区班制度も導入され、新年早々会員皆さんとの更なる交流を高めるためのスタート台が整った事に心から喜びを感じております。会員諸兄姉のご協力をお願いする次第です。

悲しいお報らせで恐縮ですが、永年会員理事として活躍され又、広報部会長としても健筆を揮われた梶畠允氏が昨年十一月亡くなられました。氏はこよなく陶芸を愛され又後進の指導にも深い情熱を傾けて居られました。広報部会の為にも急逝が惜しまれてなりません。

心からご冥福をお祈りいたします。

合掌